座長・演者の皆様へ

1. 座長の皆様へ

- ・担当セッション開始予定の10分前までに会場前方の次座長席にお越しください。
- ・プログラムの円滑な進行のため、時間を厳守していただくようお願いいたします。

2. 演者の皆様へ

(1) 発表時間

- ・シンポジウム：演者によって異なります。事前にご案内した時間にてお願いいたします。
- ・ミニシンポジウム：発表7分 質疑2分
- ・プログラムの円滑な進行のため、時間を厳守していただくようお願いいたします。

(2) 発表機材

- ・ご発表はすべてPCプレゼンテーションのみで、一面映写です。
- ・USBメディア持ち込みとPC本体持ち込み、双方に対応できます。
- ・会場で投影するプロジェクターは16：9で投影されます。4：3で作成された場合、会場では若干小さく標示されます。

(3) PC 受付

場 所：3F ホワイエ

日 時：6月21日（土）8：30～18：00

6月22日（日）8：00～14：00

※発表の30分前までにPC 受付で受付および動作確認をお願いいたします。

(4) メディア持ち込みの場合の注意点

- ・データはUSBメモリにてご持参ください。
- ・会場およびPC受付にはOSとしてWindows10のPCをご用意しております。
使用するアプリケーションソフトはWindows版PowerPoint2013、2019です。
- ・Macの場合はご自身のPC本体をご持参いただくか、事前にWindowsデータに変換し、USBメモリでご持参ください。
- ・文字フォントはOSに設定されている標準的なフォントをご使用ください（MSゴシック、MS明朝、Arial、Century等）。
- ・動画入りのデータを使用する際は、万が一の場合に備えご自身のPCをご持参ください。
- ・プレゼンテーションに他のデータ（静止画、動画、グラフ等）をリンクさせている場合は、必ずリンクさせている元のデータも一緒にフォルダ保存し、作成したPCとは別のPC（Windows10）にて事前に動作確認をお願いいたします。
- ・最新のウイルス駆除ソフトでチェックしてください。
- ・お預かりしたデータは、学術総会終了後、責任をもって消去いたします。

(5) PC 本体持ち込みの場合の注意点

- ・必ずPC受付にて出力チェックを行ってください。PC受付で動作確認後、ご自身で会場内左前方のオペレーター席までPCをお持ちください。発表終了後、オペレーター席にてご返却いたします。

- ・接続端子は HDMI ケーブルです。変換コネクタが必要な場合は、必ずご持参ください。
- ・電源（AC）アダプターを必ずご持参ください。
- ・故障などのトラブルに備えて、念のためバックアップデータをお持ちください。
- ・スクリーンセーバーや省電力設定等はあらかじめ解除してください。解除されていない場合、PC 受付にて設定を変更させていただきます。

(6) 発表時の PC 操作について

- ・PC 本体は演台にご準備しておりません。
- ・演台上のモニターで確認し、マウス・キーボードを各自で操作し、口演を行ってください。
- ・口演終了前に黄ランプ、終了時は赤ランプでお知らせいたします。

(7) 発表者の COI 申告および発表スライド上での COI 提示について

日本脳神経外科学会関連学会である本学会は、日本脳神経外科学会における COI 指針に準拠する形で COI 情報を報告・提示する必要があると考え、COI に関する指針作成を以下の通りとさせていただきますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

日本脳神経外科学会への COI 申告と発表時のスライド上での COI 提示をお願いいたします。なお、「昨年 1～12 月の COI 状態について一般社団法人日本脳神経外科学会へ COI 自己申告が完了している」という条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

発表スライド上での COI 提示については、日本脳神経外科学会ホームページ (<http://jns.umin.ac.jp/meeting/system/coi>) 上の学会主催における COI マネージメントの要点についての PDF をご参考に「筆頭演者は日本脳神経外科学会への COI 自己申告を完了しています」の文言等を付記してください。

- ・開示すべき COI がなく、ある例について以下にスライド見本を示します。

開示すべき COI がなく、 倫理審査不要な場合のスライド

脳動脈瘤の外科治療（演題名）

日本脳神経外科病院（施設名）
脳外科 太郎（氏名）

筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています
本演題の発表に際して開示すべきCOIはありません

倫理審査は不要な演題です。

開示すべき COI がなく、 倫理審査が必要な場合のスライド

脳動脈瘤の外科治療（演題名）

日本脳神経外科病院（施設名）
脳外科 太郎（氏名）

筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています
本演題の発表に際して開示すべきCOIはありません

倫理委員会承認番号：・・・

開示すべきCOIがあり、倫理審査不要な場合のスライド

スライド1

脳動脈瘤の外科治療（演題名）

日本脳神経外科病院（施設名）
脳外科 太郎（氏名）

筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています

倫理審査は不要な演題です。

スライド2

筆頭演者のCOI開示

日本脳神経外科学会へのCOI自己申告を完了しており、過去3年間（いずれも1月～12月）において本講演に関して開示すべきCOIは以下の通りです

1. 役員、顧問職	なし
2. 株の保有	なし
3. 特許権使用料	なし
4. 講演料	あり（〇〇製薬）
5. 原稿料	なし
6. 研究費	あり（〇〇製薬）
7. その他	なし

金額は開示不要

日本脳神経外科病院（施設名）
脳外科 太郎（氏名）

開示すべきCOIがあり、倫理審査が必要な場合のスライド

スライド1

脳動脈瘤の外科治療（演題名）

日本脳神経外科病院（施設名）
脳外科 太郎（氏名）

筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています

倫理委員会承認番号：

スライド2

筆頭演者のCOI開示

日本脳神経外科学会へのCOI自己申告を完了しており、過去3年間（いずれも1月～12月）において本講演に関して開示すべきCOIは以下の通りです

1. 役員、顧問職	なし
2. 株の保有	なし
3. 特許権使用料	なし
4. 講演料	あり（〇〇製薬）
5. 原稿料	なし
6. 研究費	あり（〇〇製薬）
7. その他	なし

金額は開示不要

日本脳神経外科病院（施設名）
脳外科 太郎（氏名）

開示すべきCOIがある場合

下記は従来通り

寄付講座在籍の研究者や奨学寄附金などの外部資金によって雇用されている研究者からの演題応募の場合には、所属は母教室ではなく、所属施設・機関で使われる正式名称を記載しその資金を提供している企業名を併記することが求められる

寄付講座のみ表記

〇〇大学 YZ寄付講座（同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている）

or

寄付講座と母教室の併記

〇〇大学 脳神経外科・YZ寄付講座（同寄付講座はA製薬の寄付金に支援されている）

複数の企業からによる寄付金や外部資金による場合は、年間200万円以上の企業については該当する企業名をすべて記載